

2026 年度の全国大会は、高崎市の G メッセ群馬（群馬コンベンションセンター）を現地会場としてオンラインを併用したハイブリッド開催を計画しています。一般発表（口頭・ポスター）セッション、国際セッション、オーガナイズドセッションを企画しています。本大会では、対面での参加者間のインタラクションを促進するため、ポスターによる発表を奨励します。投稿の際にはセッションの希望をお伺いしますが、発表区分はプログラム編成上の制約、プログラム委員会の判断などによって最終的に決定します。あらかじめご了承ください。

日 程 : 2026 年 6 月 8 日（月）～6 月 12 日（金）

会 場 : G メッセ群馬（群馬県高崎市）、オンライン

全国大会ホームページ <https://www.ai-gakkai.or.jp/jsai2026/>

発表申込ならびに論文投稿は、大会ホームページ内に掲載した投稿サイト（Confit）からお願いします。

上記サイトで投稿を始める際に、本学会会員は最初に会員認証をお願いします。ダッシュボードの「会員認証・登録はこちらから」で開くダイアログで「会員認証へ進む」を選んでください。非会員で本学会に入会される方もその画面から入会申請をさせていただきます。非会員は、上記ダイアログで「会員認証せずに登録する」を選んでください。なお、事後、参加登録時に改めて入会申請をさせていただければ、会員価格の参加費・発表費が適用されます。発表申込や論文投稿は非会員として行い、参加登録までに入会手続きを完了して上記サイトで改めて会員認証していただいても構いません。

◆発表申込（以下の全国大会ホームページ経由の申し込みのみとなります）

●申込方法：全国大会ホームページ <https://www.ai-gakkai.or.jp/jsai2026/> をご参照ください。

●発表申込・アブストラクト登録期間：2025 年 12 月 23 日（火）～ 2026 年 1 月 28 日（水）午後 2 時 JST 厳守

●原稿締切：

一般（口頭・ポスター）発表、オーガナイズドセッション、国際セッション
2026 年 2 月 18 日（水）午後 2 時 JST 厳守

●論文の要件：論文該当分野に示される人工知能およびその関連分野の学術論文、事例報告。言語は日本語または英語とし、国際セッションは英語のみとします。なお、発表形態の選択に際しては、後述する「◆投稿区分について」「◆発表方法について」「◆表彰について」などをご参照ください。

●発表申込件数の制限：発表申込件数は 1 人最大 1 件とします。同一発表者による発表は一般（口頭・ポスター）、オーガナイズド、国際のいずれか一つとしてください。

●論文集原稿：全国大会ホームページで指定した形式に従った PDF ファイル（2～4 ページ：日本語約 4000～8000 語、約 1000～2000 words 相当、国際セッションは 1～8 ページで英語 500～4000 words 相当）をアップロードしていただきます。

●論文の採択：論文の採択はプログラム委員会において決定します。採否の結果は 2026 年 3 月 18 日（水）に通知する予定です。なお、不採択理由の問合せには原則として応じられません。

※ 採択通知後の申込内容の変更は原則認められませんのでご注意ください。

※ 採択通知後に発表を取り消された場合も発表費はお支払いいただきます。

●論文の事前閲覧：大会に先立ち、採択された全論文の PDF ファイルを 2026 年 5 月 22 日（金）以降に Web で公開します。例外的な個別対応は一切お受けできませんので、特許出願などの権利確保面ではこの日程にご留意ください。

◆参加費・発表費

参加費（発表者、聴講者共通）、および、発表費は以下の表のとおりです。非会員の方は、この機会にご入会されることを強くお勧めします。人工知能学会への入会手続きは、<https://www.ai-gakkai.or.jp/membership/> を参照ください。参加費は早期事前登録・支払いを安く設定しております。また、直前や当日の受付は手続きに時間を要することが予想されますので、事前登録・お支払いをお勧めします。

単位：円

			会員（不課税）			非会員（税込み）	
			正会員	学生会員	賛助会員*2	一般	学生
参加費	事前登録	早期（2026年3月2日（月）～4月24日（金）18:00）	12,000	5,000	12,000	24,200	8,800
		後期（～5月21日（木）18:00）	14,000	7,000	14,000	26,400	11,000
	直前&当日受付		18,000	9,000	18,000	30,800	13,200
発表費*1			3,000	3,000	3,000	4,400	4,400

			連携学会会員（税込み）*3	
			正会員	学生会員
参加費	事前登録	早期（2026年3月2日（月）～4月24日（金）18:00）	13,200	5,500
		後期（～5月21日（木）18:00）	15,400	7,700
	直前&当日受付		19,800	9,900
発表費*1			3,300	3,300

*1：発表参加者は、2026年4月24日（金）までに参加登録とともに参加費・発表費のお支払いをお願いします。参加登録らびに入金が4月中に事務局で確認できない場合、発表取消しとなる可能性がありますので、ご注意ください。

*2：賛助会員の聴講参加につきましては、会費口数1口当たり5名までを正会員価格とさせていただきます。なお、聴講参加のみへの適用ですので、発表申し込みをされる場合は、個人の会員資格（正会員または非会員・一般）でお申し込みください。

*3：国際化に伴い TAAI を含む連携学会の会員につきましては、事前参加登録（早期・後期）に限り、税抜き価格では正会員価格・学生会員価格と同額とさせていただきます。当日受付については、どちらも非会員価格となりますので、ご注意ください。

◆投稿区分について

●区分1：一般（口頭・ポスター）セッション

論文該当分野に示される人工知能およびその関連分野の学術論文、事例報告に関する通常の発表です。発表申し込み時に、論文該当分野を選択し、さらに論文内容を表すキーワードを指定してください。後述の論文該当分野の J-1～J-11 が該当します。著者情報の下の概要（Abstract）に①目的と②結果の概要あるいは結論を含めてください。必要に応じ方法を記載してください。概要に①②の記述のない投稿および論文のフォーマットに従わない投稿は不採択となることがあります。

●区分2：オーガナイズドセッション

本大会では「萌芽的な研究テーマや学際的課題など、一般セッションには収まらないテーマについて深い議論を行う」ことを目的としたオーガナイズドセッション（OS）を設けています。どのようなテーマで OS を開催するかについては、企画提案を受け付けます*4。大会委員会にて本学会の目的との合致性、実現可能性などの観点で審査した後、採択 OS テーマを公開し、発表の一般公募を行います。同一グループ（企業、研究室など）だけからの発表で多様性に乏しい場合など、不採択になることがありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。OS での発表を希望される方は、発表申し込み時に（採択された OS リストの中から）ご希望の OS 名を選択し、さらに論文内容を表すキーワードを指定してください。なお、OS を希望された場合であっても、希望 OS での発表件数が多いときや、発表がその OS の主旨にそぐわないときは、一般（口頭・ポスター）セッションにまわっていただくことがあります。

過去に3年以上実施された OS につきましては、実施した最終年度に2セッション以上開催していることを企画提案の提出条件とします。また、原則として複数の OS の融合は行わず、似た OS の提案があった場合にはそのうちの一つが採択されます。また、論文募集の結果、OS の実施が中止されることがあります。開催時は、オーガナイザには座長を務めていただきます。

*4 :

OS の企画提案の詳細は、以下のページに掲載しています。

<https://www.ai-gakkai.or.jp/jsai2026/cfos>

応募の締切は 2025 年 11 月 14 日 (金)

採択された OS のリストの公開(発表の一般公募)は 2025 年 12 月中旬頃に大会ホームページにて公開予定です。

参考：前回 2025 年度の OS のテーマは以下のページに掲載しています。

<https://www.ai-gakkai.or.jp/jsai2025/os>

●区分 3：国際セッション 1 (Work-in-progress)

論文該当分野に示される人工知能およびその関連分野の学術論文、事例報告に関する英語論文および英語による発表です。Work-in-progress カテゴリは、新しいアイデアやまだ探索段階にある研究を発表し、フィードバックを得て、議論する機会を提供します。このカテゴリの論文は Extended Abstract (全国大会ホームページで指定した形式に従った PDF ファイル 1～2 ページ) を作成してください。発表申し込み時に、論文該当分野を選択し、さらに論文内容を表すキーワードを指定してください。後述の論文該当分野の E-1～E-5 が該当します。著者情報の下の概要 (Abstract) に①目的と②結果あるいは結論の概要を含めてください。概要には、必要に応じ方法の要点も記載してください。概要に①②の記述のない投稿や、論文のフォーマットに従わない投稿は不採択となることがあります。

●区分 4：国際セッション 2 (Regular)

論文該当分野に示される人工知能およびその関連分野の学術論文、事例報告に関する英語論文および英語による発表です。Regular カテゴリは、未発表の研究成果を発表する機会を提供します。このカテゴリでは全国大会ホームページで指定した形式に従った PDF ファイル 2～8 ページの論文を作成してください。発表申し込み時に、論文該当分野を選択し、さらに論文内容を表すキーワードを指定してください。後述の論文該当分野の E-1～E-5 が該当します。著者情報の下の概要 (Abstract) に①目的と②結果あるいは結論の概要を含めてください。概要には、必要に応じ方法の要点も記載してください。概要に①②の記述のない投稿や、論文のフォーマットに従わない投稿は不採択となることがあります。また、Regular カテゴリへ投稿された論文のうち、特に本大会と関連が深く、優秀とみなされた論文は、その拡張版の New Generation Computing 誌の特集号への投稿を推奨する予定です。

◆発表方法について

研究内容に適した発表方法を選択し、研究成果をアピールしてください。発表申し込み時には「口頭発表とポスター発表のどちらでも良い」(一般セッションのみ)、「ポスター発表」(一般セッションのみ)、「口頭発表(現地)」、「口頭発表(オンライン)」の四つから選択できますが、内容によっては希望以外の発表方法に回っていただくことがあります。全国大会ホームページにてお知らせしますのでご確認ください。対面での参加者間のインタラクションを促進するため、一般セッションではポスター発表を推奨しております。

◆表彰について

全国大会では大会奨励賞と学生奨励賞の二賞を設け、発表の中から特に優秀なものを複数件、大会委員会での審査によって選出し、学会誌上において表彰します。なお、大会優秀賞は原則本学会会員を筆頭著者とする発表について筆頭著者と研究発表が連名の場合は本学会会員の連名者全員を表彰し、学生奨励賞は本学会会員非会員を問わず、筆頭著者のみを表彰します。いずれの賞も招待講演や論文提出のない発表は対象外とします。

●大会優秀賞

<一般セッション口頭発表部門> <国際セッション口頭発表部門>

一般セッション、国際セッションの口頭発表(オンライン発表を含む)の中から、論文としての新規性・有用性において特に優れた発表を大会優秀賞<一般セッション口頭発表部門><国際セッション口頭発表部門>として選出します。

<ポスター発表部門>

ポスター発表については、参加者の投票結果も考慮し、発表のわかりやすさ・インパクト、今後の発展性において特に優れた発表を大会優秀賞<一般セッションポスター発表部門>として選出します。

<オーガナイズドセッション口頭発表部門>

オーガナイズドセッションの口頭発表（オンライン発表を含む）の中から，論文としての新規性・有用性において特に優れた発表を大会優秀賞<オーガナイズドセッション口頭発表部門>として選出します．ただし，選出にあたっては，オーガナイズドセッションのテーマとの関連性や，「萌芽的な研究テーマや学際的課題など，一般セッションには収まらないテーマについて深い議論を行う」というオーガナイズドセッションの目的に照らした評価も加味します．

●学生奨励賞

大会優秀賞と同様の対象範囲，同様の審査基準のもと，学生による発表の中で特に優秀と認められた発表を学生奨励賞として選出します．ただし，大会優秀賞に選ばれたものは学生奨励賞の対象外となります．

◆企画セッション

今年も例年と同じく企画セッション，学生企画セッションを開催します．申し込み方法を含め，詳細は全国大会ホームページで随時お知らせしていきます．皆様のご参加をお待ちしております．

問合せ先：〒162-0821 東京都新宿区津久戸町 4-7 OSビル 402
2026年度人工知能学会全国大会事務局
jsai2026@ai-gakkai.or.jp Tel. 03-5261-3401

<< 一般（口頭・ポスター）セッション論文該当分野：上記の区分1に相当 >>

J-1. 基礎・理論

エキスパートシステム，オペレーションズリサーチ（例：数理計画法，数理最適化など），グラフ理論，計算論的神経科学・脳科学，シンボルグラウンディング，スケジューリング，制約充足問題・充足可能性問題（CSP/SAT），探索・論理・推論アルゴリズム，認知科学（例：認知心理学，認知神経科学，認識論など），認知アーキテクチャ，汎用人工知能，ヒューリスティクス，ファジィ論理，プランニング，プロダクションシステム，ベイズ推定，包摂アーキテクチャ，ルールベースシステム，その他

J-2. 機械学習

異常検知，遺伝的アルゴリズム，概念学習，強化学習，クラスタリング，計算論的学習理論，情報論的学習理論，進化計算，深層学習，スパースコーディング，敵対的学習，転移学習，統計的学習，ニューラルネットワーク，パターン認識，半教師あり学習，表現学習（エンベディング），その他

J-3. 知識の利用と共有

オントロジー，知識獲得・発見，知識共有・管理，知識表現，知識グラフ，知識ベース，データマイニング，その他

J-4. Web インテリジェンス

Web インタラクション，Web マイニング，クラウドソーシング・ヒューマンコンピューテーション，集合知，セマンティックWeb，情報検索，情報推薦，ソーシャルメディア，その他

J-5. エージェント

意思決定・合意形成，オークション，群知能，ゲーム理論，シミュレーション，分散協調，マーケットデザイン，マルチエージェント，その他

J-6. 言語メディア処理

意味理解，オノマトペ，会話・談話・意図理解，機械翻訳，対話処理・対話システム，テキストマイニング，非タスク指向対話（例：雑談，チャットボットなど），要約，その他

J-7. 画像音声メディア処理

一般物体認識, 音声認識, 音声生成, 画像認識, 画像生成, コンピュータビジョン, ジェスチャー認識, 動画画像処理, マルチモーダル処理, その他

J-8. ロボットと実世界

記号創発ロボティクス, サイバーフィジカルシステム, 身体性, 知能メカトロニクス, 知能ロボット, 知能ロボティクス, 認知ロボティクス, ヒューマンロボットインタラクション, その他

J-9. ヒューマンインタフェース

アフォーダンス, ヴァーチャルリアリティ (VR) (AR, MR などを含む), 感性 (例: 感性工学, 触覚・味覚・嗅覚認識, 質感など), 行動推定, 行動変容, 仕掛学, 情報可視化, スキルサイエンス, 知的ユーザインタフェース, ヒューマンエージェントインタラクション, ヒューマンコンピュータインタラクション, マルチモーダルインタラクション, その他

J-10. AI 応用

AI ライフサイクル, 計算社会科学, 行動経済学, データサイエンス, バイオインフォマティクス, マテリアルズインフォマティクス, 医療・ケア応用 (例: 診断, ゲノム医療, 看護, 介護, 障がい者支援など), 学術応用 (例: 生物学, 歴史学, 考古学など), 教育応用 (例: 知的教育システム, 教育支援など), 芸術・エンタテインメント応用 (例: 創作, 作品の生成・評価・鑑賞, 絵画, 音楽, コミック, ゲーム, スポーツなど), 産業応用 (例: 農業, 漁業, 林業, 製造, 建設, 不動産, 金融, 投資, 保険, 小売, 通信, メディア, 広告, ファッション, 食など), 社会インフラ応用 (例: 交通, 物流, 自動運転, エネルギー, 水道など), 社会課題応用 (例: 法律, 政治, 都市・地域課題, 合意形成支援, シビックテック, グリーン AI など), マネジメント応用 (例: 経営, 人事, 組織など), その他

J-11. AI と社会

Well-being Computing, AI 公平性, AI 信頼性 (AI の評価・検証などを含む), AI 説明可能性, AI 倫理, プライバシー (例: プライバシー保護データマイニング, プライバシーに配慮したデータ利活用など), その他

<< 国際セッション論文該当分野: 上記の区分 3, 4 に相当 >>

E-1. Knowledge engineering

Logics, inference, knowledge representation, knowledge use/reuse, knowledge sharing, knowledge base, ontology, expert systems, knowledge management, data engineering, knowledge graph, linked data.

E-2. Machine learning

Classification, clustering, reinforcement learning, regression, attribute selection, knowledge acquisition, graphical models, causality analysis, deep learning, etc.

E-3. Agents

Human agent interaction, agent design, mechanism design, multi-agent systems, autonomous agents, cooperative problem solving, automated negotiations, agent-based simulation, auction, cloud computing, collective intelligence, human computation and crowdsourcing, social signal processing, etc.

E-4. Robots and real worlds

Intelligent robots, knowledge processing of robots, human-robot interaction, environment recognition, position estimation, sensor network, robotics and automation, symbol emergence in robotics, etc.

E-5. Human interface, education aid

Intelligent interface, human-computer interaction, virtual/augmented reality, intelligent learning aid, e-learning, learning analytics and educational data mining, user/learner modeling, communication aid, design aid, Shikakeology, etc.

Call for Registrations and Papers for International Sessions

We receive and review papers in artificial intelligence and related fields, and papers on case reports. Papers should be written in English, and presentations should be held in English.

Method of application: Please refer to the conference website <https://www.ai-gakkai.or.jp/jsai2026/>.

At the time of submission, please select the session of presentation (Work-in-progress session or Regular session) and the relevant category of topics below, and further specify the keyword that shows the contents of the paper. Select one to five of the applicable categories and keywords from the list. Please include (1) the objective and (2) the outline of your conclusions of results in the abstract under the author information. Also, please state the outline of your method as necessary in the abstract. Submissions without any description about (1) or (2) in the abstract may not be considered for presentation or publication.

Note that the Work-in-progress session provides an opportunity to present, get feedback and discuss new ideas and research that is still in the exploration phase. A paper in this category must be an Extended Abstract (a 1 to 2 pages PDF file that follows the format specified on the national conference website). The Regular session provides an opportunity to present unpublished research findings. Also, regular session papers that match the general requirements of relevance and scientific and technological excellence are encouraged to be submitted to the Journal of New Generation Computing.

Period of application: Tuesday, December 23rd, 2025 to Wednesday, January 28th, 2026 Punctuality at 2 pm JST

Submission deadline of papers: Wednesday, February 18th, 2026 Punctuality at 2 pm JST

Requirement of the submission: The papers and case reports of artificial intelligence and its related fields shown in the relevant field. The acceptable language for the international session is English only.

Restriction on the number of applications: An applicant can submit and make at most one presentation at the conference. One cannot apply a general (oral/poster) session and an international session by the same presenter.

Paper manuscript: Upload a PDF file (1 to 2 pages for Work-in-progress category paper, 2 to 8 pages for Regular category paper) according to the format specified on the annual conference website.

Notification: The acceptance/rejection shall be notified by Wednesday, March 18th, 2026, after the review on the criteria of the importance and the relevance to the conference, novelty, technical quality, and clarity of the article. After the notification, any change to any part of the content cannot be accepted. Note: An applicant who is the author of an accepted submission must pay the fee in case of withdrawal after acceptance.

Policy of awards and publication: Particularly excellent Regular category papers are planned for selection and recommendation to the Journal of New Generation Computing. If the paper selected for the award is multi-authored and the first author is a member of JSAI, we will honor all the authors of the JSAI membership as to the paper.

Presentation: Questions can be asked directly to the presenter during the live session. The live session will consist of presentations (live presentation or video) and Q&A. The live sessions will be recorded and made available to the public for a limited time.

Categories of Topics for International Sessions:

E-1. Knowledge engineering

Logics, inference, knowledge representation, knowledge use/reuse, knowledge sharing, knowledge base, ontology, expert systems, knowledge management, data engineering, knowledge graph, linked data.

E-2. Machine learning

Classification, clustering, reinforcement learning, regression, attribute selection, knowledge acquisition, graphical models, causality analysis, deep learning, etc.

E-3. Agents

Human agent interaction, agent design, mechanism design, multi-agent systems, autonomous agents, cooperative problem solving, automated negotiations, agent-based simulation, auction, cloud computing, collective intelligence, human computation and crowdsourcing, social signal processing, etc.

E-4. Robots and real worlds

Intelligent robots, knowledge processing of robots, human-robot interaction, environment recognition, position estimation, sensor network, robotics and automation, symbol emergence in robotics, etc.

E-5. Human interface, education aid

Intelligent interface, human-computer interaction, virtual/augmented reality, intelligent learning aid, e-learning, learning analytics and educational data mining, user/learner modeling, communication aid, design aid, Shikakeology, etc.